**教育力開発コース「授業実践の振り返りシート」**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　作成者：　　　　　　　学部　氏名　　　　　　　　　　　　　授業名

**◆作成した「シラバス」、「授業計画書」、実施した「学生アンケート」の結果を見ながら当てはまる□に✔を記入してください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **項目** | **自己診断** | **FD委員確認欄** | **実践の振り返り・学生の意見を踏まえての感想・改善すべき点など** | **教育改革推進部門に相談したいこと** |
| **1.授業設計**  作成したシラバスについて | **授業の目的について**  □学位授与の方針（DP：ディプロマポリシー）と授業との関連が記載されている  □学生を主語として記載されている  □授業がDPを達成するためになぜ必要であるかの存在意義が記載されている  **授業の概要について**  □学部、または学科のカリキュラム上の位置づけが記載されている  □授業の実施形式、アクティブ・ラーニングの実施などの授業方法が記載されている  **授業の到達目標について**  □学生を主語として記載されている  □学生が身に付けることができる能力を、学生自身がイメージできるように具体的に記載されている  □目標を一つ一つ独立させて記載されている（一つの文に一つの目標が記載されている）  □目標を表わす動詞は観察可能な行動で記載されている  **授業計画について**  □目的・目標との整合性がとれている  □授業時間外にどのような事前・事後学習をするのかが具体的に記載されている  **成績評価方法・基準について**  □評価の機会や方法は複数で記載されている  □評価の方法と期限、実施時期が記載されている  □評価の配分割合が記載されている  □評価の基準が記載されている | □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □ |  |  |
| **2.授業実施**  作成した授業計画書について | **授業の到達目標について**  □1回分の授業で達成可能な数の目標が具体的に記載されている  □目標を一つ一つ独立させて記載されている（一つの文に一つの目標が記載されている）  □目標を表わす動詞は観察可能な行動で記載されている  **授業計画について**  □導入・展開・まとめで構成されている  □口頭での説明だけでなく、必要に応じて、板書・スライド・教科書・教材などを活用している  □終始一方向的な解説のみで終えるのではなく、学生の能動的な思考や参加を促す工夫がなされている | □  □  □  □  □  □ |  |  |
| **3.授業評価・改善**  実施した学生アンケートについて | **学生の把握について**  □学生の授業に対する理解度（学生の自己評価）を把握することができた  □学生が授業で学んだこと、身に付けたことを把握することができた  □学生の授業に対する要望や意見を把握することができた | □  □  □ |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **4.FD委員の承認** | 授業における授業における計画、実施、評価、改善のプロセスが実践できているきているといえる  □ | ＜FD委員からのコメント＞ | ＜FD委員名＞  (　　　　　)学部FD委員長 |

※授業実践の振り返りの際に使用する「シラバス」、「授業計画書」は**教育力開発コースのみで使用する**ため、実際の授業のシラバス等を適切に修正しても問題ありません。ここで**修正したシラバスを作成者及び学生に開示することはありません**。

※シートの記載において不明な点や、どのような改善が望ましいか、どのような改善方法があるかなどの**お問い合わせは、教育改革推進部門まで**ご連絡ください。